

全国の設計コンペで多くの入賞者

<2010年度のコンペ入賞・入選者>

□せんだいデザインリーグ2010 **セミファイナル進出** (出展作品554作品)

高橋翔太郎 (7位)、豊後亜梨紗 (20位)、野島将平 (35位)、青木史晃 (47位)
平成21年度の卒業設計作品で競う全国卒業設計競技のセミファイナル審査に、工学部建築学科の上記の学生4名が残りました。これは、全国の大学で京都大学に次ぐ**第2位**の成績です。

□日本建築学会設計競技 **支部入選**

- ・増田晋 (M2)、山口和紀 (M2)、石井健太 (M2)
- ・豊後亜梨紗 (M1)、中平裕子 (M1)、森山晴香 (M1)
- ・小谷至己 (M1)、青木史晃 (M1)
- ・野津宏明 (4年)、中村遼太 (4年)、藤原彰子 (4年)
- ・岡本幸大 (4年)、延廣美由紀 (4年)、上原諒也 (4年)

□第44回 セントラル硝子国際建築設計競技 **佳作**

- ・森原直樹 (M1)、井用深雪 (4年)

□JACS 2010住宅設計コンペ **優秀賞**

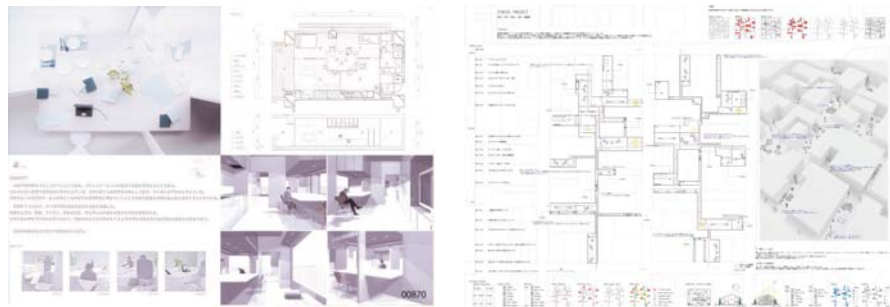
- ・中平裕子 (M1)、豊後亜梨紗 (M1)

□第6回 三井住空間デザインコンペ **佳作**

- ・山口和紀 (M2)、増田晋 (M2)

□全国学生卒業設計コンクール 2010 **審査員特別賞** (トム・ヘネガン賞)

- ・森山晴香 (M1)



第6回 三井住空間デザインコンペ
山口和紀 (M2)・増田晋 (M2)

第44回 セントラル硝子国際建築設計競技
森原直樹 (M1)・井用深雪 (4年)



日本建築学会設計競技
岡本幸大、延廣美由紀、上原諒也 (4年)

日本建築学会設計競技
野津宏明、中村遼太、藤原彰子 (4年)

なぜ設計に強いのか？

- ・世界的に有名な建築家が設計の担当教授
- ・実務設計に従事している多数の非常勤講師を招いての少人数制の演習授業
- ・4回/年、全国で活躍している一流の建築家を招いての講義と講評会
- ・エジンバラ芸術大学 (英国) やタマサート大学 (タイ) と1年間の長期交換留学や1ヶ月間の短期留学による合同授業



特別講評会 (建築家・今村雅樹)



卒業設計・制作発表会の様子



タマサート大学の学生との演習



エジンバラ芸術大学の学生との演習

環境共生型木造実験住宅

□教育

建物の骨組を見て、触って、測り、また室内の温湿度、気流、二酸化炭素濃度などを体験しながら学ぶことができます。

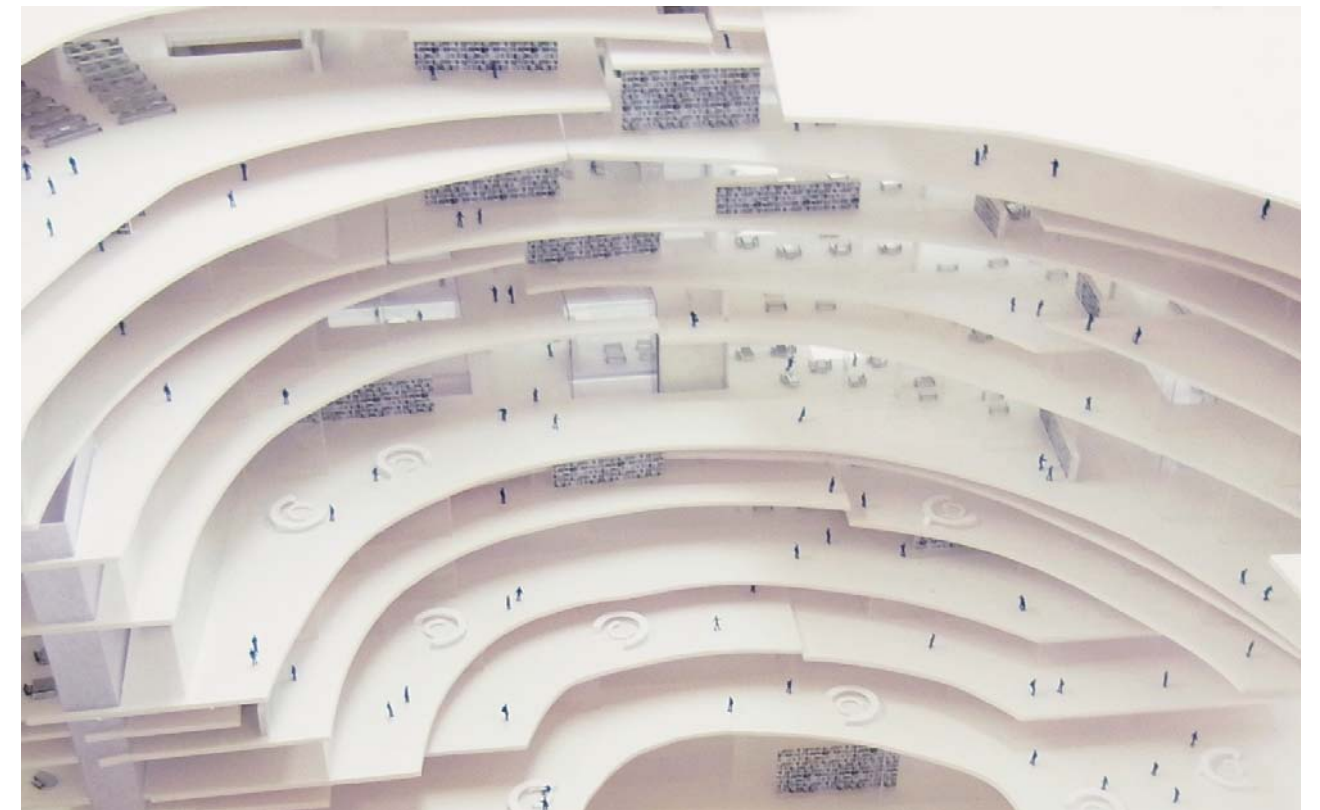
□研究

住宅の「省エネ」「快適性」「耐久性」「安全性」について、実物大の住宅を使った実験を行い、次世代の環境住宅の研究をしています。



近畿大学工学部 建築学科

Department of Architecture



優しさや温もりを理解した「総合的デザイン力」を育成



建築とは何か。

私たち人間の生活を包み込む文化です。生活の中には笑いもあれば語らいも、くつろぎもあります。そうした人々の営みと共に存在する建築物を創造するためには、いろんな観点が必要不可欠です。建築技術はもちろん安全性

にまで配慮した上で、優しさや温もりまでを表現できる「総合的なデザイン力」を身につける必要があります。建築学科はそのような能力を育成し「社会に貢献できる建築家」を数多く生み出しています。

〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺1番 tel 082-434-7000 fax 082-434-7011

※お電話またはFAXをいただく際は、市外局番が同一の地域内でも「082」からおかけください。

E-mail nyushi@hiro.kindai.ac.jp HP <http://www.hiro.kindai.ac.jp/faculty/facultyguide/architect/index.html>

近畿大学の伝統

建学精神：「実学教育」と「人格の陶冶」

教育理念：「人に愛される人，信頼される人，尊敬される人」を育成する

工学部建築学科の教育理念

「豊かな人間性」は確かな専門力（専門知識）にもとづく自信から生まれる

「学生を愛し，信頼し，尊敬する」教育により学生の自信は育てられる

工学部建築学科の教育システム

□建築学科が育てたい技術者像

- (1) 豊かな人間性と総合力のある技術者
- (2) 実践力のある技術者
- (3) チャレンジ精神のある技術者



CG実習

□建築学科の教育方針（カリキュラムポリシー）

- (1) 設計教育と力学教育を両輪とする建築教育の実施
- (2) 実学志向教育の体系的な実践
- (3) 体験的・挑戦的教育の実現



木造住宅骨組み模型制作

□卒業までに身につけるべき知識・能力（ディプロマポリシー）

1. 豊かな人間性と総合力のある技術者として

- (A) 持続可能な社会を実現する総合的デザイン能力
- (B) 実務設計に繋がるデザインプロセスの基礎的理解能力
- (C) 建築の構法（仕組み）と力学的構成能力
- (D) 安全性思想と結びついた構造解析能力



創成型授業の発表会

2. 実践力のある技術者として

- (E) 専門家の良識に基づく建築生産に対する倫理観の理解
- (F) 建築生産における管理プロセスの基礎的理解能力
- (G) 自然環境と人間生活の快適性に関する正しい課題認識能力
- (H) 地域社会や地域環境の改善に貢献できる正しい課題発見能力



実験住宅を使った体験型授業

3. チャレンジ精神のある技術者として

- (I) 体験的学習からの具体的な課題解決能力
- (J) 自分で考え，挑戦し，工夫する，チャレンジ精神



建築材料実験

建築学科の教育システムは
2007年度にJABEEの認定を受けました
(建築分野では中国・四国地方の私立大学で唯一)

さらに詳しい情報は、建築学科のオリジナルサイトをご覧ください。
<http://www.archi.hiro.kindai.ac.jp/>

高い大企業就職率

□2010年度の就職状況は就職率98%（上場企業41%）を達成しています

民間企業91名（上場企業37社）、大学院進学20名、公務員1名、その他5名

＜過去3年間の卒業生の主な就職先＞

積水ハウス、大和ハウス工業、パナホーム、大東建託、東日本ハウス、タマホーム、ミサワホーム中国、セキスイハイム中四国、NTTファシリティーズ中国、IAO竹田設計、石上純也建築設計事務所
鹿島建設、清水建設、五洋建設、前田建設工業、戸田建設、奥村組、東亜建設工業、鉄建建設、飛鳥建設、NIPPO、フジタ、熊谷組、間組、東洋建設、安藤建設、浅沼組、太平工業、飛鳥建設、矢作建設工業
高砂熱学工業、三機工業、協和エクシオ、大気社、日比谷総合設備、新日本空調、ダイダン、朝日工業社、新菱冷熱工業、中電工、テクノ菱和、川崎設備工業、三建設備工業

□例年、建設業冬の時代と呼ばれる不況の中にあっても、常に就職率は95%を超える実績を残してきました

上場企業就職率（上場企業就職者数/内定者数）も、2009年度32%、2008年度60%、2007年度50%と不況下でも高い値をキープ。

なぜ就職に強いのか？

- ・ JABEEによる卒業生の質保証（基礎力の保証）
- ・ 建築学科独自の就職支援システム
- ・ 学科教員による熱心な就職指導
- ・ 学部就職課によるバックアップ

全国トップレベルの一級建築士合格率

□この10年間で一級建築士を300名以上輩出

□2004年度、2005年度全国3位、2006年度全国5位、2007年度全国7位、2009年度全国7位、2010年度5位

□本学科の合格率は30%以上（全国平均7~10%程度）

□一般的な国立大学以上の実績（中国地方では際立った成果を上げています）

■2010年度一級建築士試験 出身大学別合格者数

順位	大学名	合格数	順位	大学名	合格数
1	日本大学	239	6	早稲田大学	77
2	東京理科大学	139	7	法政大学	73
3	芝浦工業大学	100	8	明治大学	68
4	工学院大学	81	9	中央工学校	64
5	近畿大学	80	10	関西大学	62

■2009年度一級建築士試験 出身大学別合格者数

順位	大学名	合格数	順位	大学名	合格数
1	日本大学	273	6	大阪工業大学	96
2	東京理科大学	187	7	近畿大学	91
3	早稲田大学	131	8	法政大学	79
4	芝浦工業大学	115	9	東海大学	74
5	工学院大学	102	9	明治大学	74

なぜ一級建築士の合格率が高いのか？

- ・ 一級建築士試験でネックとなる構造力学科目を少人数クラスで徹底教育
- ・ 設計・計画，環境・設備，構造，生産の全領域に対する総合的な教育
- ・ 計算力が必要な科目は，講義の後，直ちに演習を行う2コマつづきの授業を活用
- ・ わかるまで教える延長授業や補充授業
- ・ 大学院生や4年生によるピアサポート

■武田中学校・武田高等学校



設計：岩本秀三（岩本秀三設計事務所）73年度卒業生

■上下町歴史文化資料館



設計：斉藤正（毅工房）86年度卒業生

■ONE



設計：中村勝己（中村勝己建築設計事務所）86年度卒業生